



**NS Solutions**

 **NIPPON STEEL**

# 2020年3月期 上期 (2019年4月1日～2019年9月30日) 業績概況

2019年10月29日

日鉄ソリューションズ株式会社

## 目次

I . 2020年3月期 上期実績

---

II . 2020年3月期 業績見通し

---

III . トピックス

---

**本日の説明会のAgendaです。**

I

## 2020年3月期 上期実績

Copyright © 2019 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

## I - 1. 2020年3月期 上期連結決算ハイライト

		対前年度	(対見通し)
◆ 売上高	1,498億円	+252億円	(+78億円)
◆ 営業利益	151億円	+38億円	(+27億円)
◆ 当期純利益※	96億円	+24億円	(+16億円)

※本資料における当期純利益の表記は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を表しております。

**2020年3月期の上期連結決算のハイライトです。**

**売上高は、1,498億円 対前年同期+252億円で+20%の増収  
営業利益は、151億円 対前年同期+38億円で+34%の増益  
当期純利益は、96億円 対前年同期+24億円で+34%の増益  
となりました。**

**また、本年7月の公表値に対しては、  
売上高+78億円、営業利益+27億円、当期純利益+16億円の  
増収増益となりました。**

**次ページ以降で詳細をご説明いたします。**

## I - 2. 2020年3月期 上期連結決算業績

単位: 億円	2019/3期 上期実績 A	2020/3期 上期実績 B	対前年 差異 B-A	2020/3期 上期見直し(7/30) C	対見直し 差異 B-C
売上高	1,246	1,498	+252	1,420	+78
業務ソリューション	814	1,028	+214	955	+73
サービスソリューション	433	470	+37	465	+5
売上総利益	249	294	+45	266	+28
<売上高総利益率>	<20.0%>	<19.6%>	<-0.3%>	<18.7%>	<+0.9%>
販管費	136	143	+7	142	+1
営業利益	113	151	+38	124	+27
経常利益	115	151	+36	125	+26
親会社株主に帰属する 当期純利益	72	96	+24	80	+16

Copyright © 2019 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

5

2020年3月期上期の業績（B欄）は、  
連結売上高1,498億円、営業利益151億円となりました。  
売上高は、対前年同期+252億円の増収で、  
内訳は、業務ソリューションで+214億円、  
サービスソリューションで+37億円の増収となりました。

売上総利益は、  
売上高総利益率が19.6%で、前年の20.0%から0.3%低下しましたが、  
売上総利益は、増収効果により前年同期+45億円増益の294億円となりました。

販管費は、対前年同期+7億円の増で143億円となりました。

結果、営業利益は+38億円増益の151億円、  
当期純利益は+24億円増益の96億円となりました。

前回公表値（C欄）に対しましては、  
売上高は+78億円の増収、  
売上総利益は増収効果に加え、売上高総利益率の改善により+28億円の増益、  
販管費は+1億円の増、  
結果、営業利益は+27億円の増益となりました。

### I -3. 2020年3月期 上期四半期連結決算業績

単位: 億円	2019/3期			2020/3期			対前年差異		
	1Q期 実績	2Q期 実績	上期 実績	1Q期 実績	2Q期 実績	上期 実績	1Q期 差異	2Q期 差異	上期 差異
	A	B	C	D	E	F	D-A	E-B	F-C
売上高	584	662	1,246	817	682	1,498	+232	+19	+252
業務ソリューション	375	439	814	587	441	1,028	+213	+2	+214
サービスソリューション	210	223	433	230	240	470	+20	+17	+37
売上総利益	122	127	249	153	141	294	+32	+14	+45
<売上高総利益率>	<20.8%>	<19.2%>	<20.0%>	<18.8%>	<20.7%>	<19.6%>	<-2.0%>	<+1.5%>	<-0.3%>
販管費	70	66	136	74	69	143	+3	+4	+7
営業利益	51	62	113	79	72	151	+28	+10	+38
経常利益	53	62	115	82	69	151	+29	+7	+36
親会社株主に帰属する 当期純利益	30	42	72	51	46	96	+21	+4	+24
(参考)日本製鉄向け	(127)	(119)	(246)	(140)	(133)	(273)	(+13)	(+13)	(+27)

Copyright © 2019 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

6

第2四半期の売上高は、682億円と対前年同期+19億円の増収となりました。  
内訳は、業務ソリューションで+2億円、サービスソリューションで+17億円です。

売上総利益は、増収効果に加え、  
売上高総利益率が+1.5%改善したことにより  
対前年同期+14億円増益の141億円となりました。

販管費は、対前年同期+4億円増の69億円となりました。

結果、営業利益は+10億円増益の72億円となりました。

## I-4. 2020年3月期上期 サービス・顧客業種別売上高

単位:億円	2019/3期		2020/3期		対前年差異		コメント
	上期実績 A	うち ITインフラ	上期実績 B	うち ITインフラ	B-A	うち ITインフラ	
業務ソリューション	678	177	882	262	+204	+85	
産業・流通・サービス	318	115	420	183	+102	+67	輸送、製造業、旅行、小売りの増 大型基盤案件の寄与
金融	143	36	157	53	+14	+17	プロダクトを中心に増加
公共公益他	217	26	305	27	+88	+1	中央官庁向け大型プロダクト案 件の増、基盤構築案件の増
サービスソリューション	411		439		+28		
ITインフラ	158	<177>	166	<262>	+8	<+85>	マルチクラウド、DaaSの増
鉄鋼	253		273		+20		日本製鉄向けの増
子会社等	158		177		+20		
合計	1,246		1,498		+252		
(参考)日本製鉄向け	(246)		(273)		(+27)		
受注高	1,380		1,526		+146		業務ソリューション +100 サービスソリューション+46

Copyright © 2019 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

7

上期のサービス・顧客業種別売上高です。

業務ソリューションは882億円で、+204億円の増収です。

内訳は、産業・流通・サービスが、輸送、製造業、旅行、小売りが堅調で  
加えて、大型基盤案件70億円があり、+102億円の増収となりました。

金融は、プロダクトを中心に+14億円の増収です。

公共公益他は、大型プロダクト販売が昨年の60億円に対し今期は120億円あり、  
また、官公庁向けの基盤構築案件の積み上げにより+88億円となりました。

サービスソリューションは、439億円で、+28億円の増収です。

内訳は、ITインフラはマルチクラウド、DaaSにより+8億円で、

ITインフラ連携によるプロダクト販売も好調でした。

鉄鋼は、日本製鉄の高度IT活用によるIT投資が高い水準にあり

+20億円の増収です。

なお、日本製鉄向けの売上高は、273億円と+27億円の増収となりました。

受注高は、1,526億円で、対前年同期+146億円の増となりました。

内訳は、業務ソリューションで+100億円。

うち、産業・流通・サービスが+85億円で、大型基盤案件70億円を含みます。

公共公益他は+10億円で、

大型プロダクト販売の受注が昨年同期90億円に対し、

今期は第1四半期で60億円、第2四半期で110億円ありました。

金融は-10億円です。

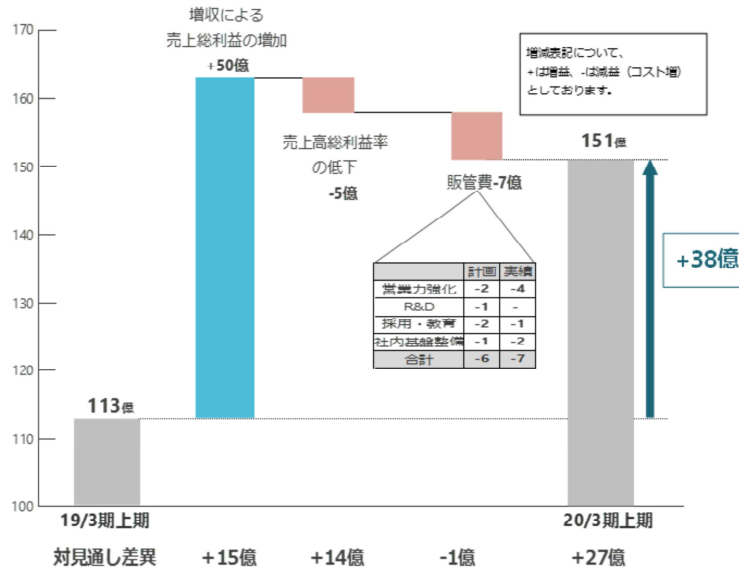
サービスソリューションは+46億円、

うちITインフラが+10億円、鉄鋼が+25億円です。

## I - 5 . 2020年3月期 上期連結営業利益分析

対前年

(億円)



Copyright © 2019 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

8

連結営業利益の対前年同期分析です。

営業利益は、前年同期 113 億円から +38 億円増益の 151 億円となりました。

売上総利益は、

増収 +252 億円による売上総利益額の増が +50 億円、

売上高総利益率は、19.6%と0.3%低下し-5 億円

この結果、売上総利益としては、+45 億円となりました。

なお、大型基盤案件、大型プロダクト販売を除く売上高総利益率は 21.7%と

前年同期の大型プロダクト販売除きの売上高総利益率 20.8%に対し

0.9%向上いたしました。

販管費は、営業力強化に注力し 4 億円の増、

採用・教育、社内基盤整備もそれぞれ増となり、

販管費は 7 億円の増となりました。

この結果、営業利益は 151 億円となりました。

対見通し差異は、グラフ下段をご覧ください。





次に、2020年3月期通期の業績見通しをご説明いたします。

## Ⅱ-1. サービス・顧客業種別の市場認識

市場認識		市場動向
<b>業務ソリューション</b>		
産業・流通・サービス	ネット・サービス、小売、旅行、輸送は堅調なIT投資が継続。	→
金融	中期的な事業戦略を踏まえたIT投資は継続するものの、慎重さがみられる。	→
公共公益他	官公庁分野は、基盤構築案件を中心に高稼働が継続。	→
<b>サービスソリューション</b>		
ITインフラ	ITインフラアウトソーシングニーズは、顧客側のリソース不足を背景に引き続き堅調。マルチクラウド、セキュリティ対応、VDI(*1)/DaaS(*2)等へのIT投資が継続。	→
鉄鋼	日本製鉄の高度IT活用の推進を中心としたIT投資が継続。	→
<small>*1:VDI-Virtual Desktop Infrastructure      *2:DaaS-Desktop as a Service</small>		
<small>Copyright © 2019 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.</small>		10

**顧客の事業環境は、貿易摩擦等、見通しに不透明感がありますが、競争力強化に資するIT投資は活況であり、産業・流通・サービス、ITインフラ、鉄鋼を中心に下期も高い水準が継続すると期待しています。**

**金融については、IT投資は慎重さが続くとみております。**

## II-2. 2020年3月期 連結業績見通し（対前年度）

単位: 億円	2019/3期実績			2020/3期 修正見通し			対前年差異		
	上期 実績	下期 実績	年度 実績	上期 実績	下期 見通し	年度 見通し	上期 差異	下期 差異	年度 差異
	A	B	C	D	E	F	D-A	E-B	F-C
売上高	1,246	1,406	2,653	1,498	1,437	2,935	+252	+31	+282
業務ソリューション	814	943	1,756	1,028	962	1,990	+215	+19	+234
サービスソリューション	433	464	896	470	475	945	+37	+11	+49
売上総利益	249	277	526	294	287	581	+45	+10	+55
<売上高総利益率>	<20.0%>	<19.7%>	<19.8%>	<19.6%>	<20.0%>	<19.8%>	<-0.3%>	<+0.3%>	<-0.0%>
販管費	136	133	269	143	143	286	+7	+10	+17
営業利益	113	144	257	151	144	295	+38	0	+38
経常利益	115	146	261	151	144	295	+36	-2	+34
親会社株主に帰属する 当期純利益	72	99	171	96	97	193	+24	-3	+22
(参考)日本製鉄向け	(246)	(263)	(510)	(273)	(257)	(530)	(+27)	(-6)	(+20)
期首受注残	1,211	1,344	-	1,474	1,502	-	+263	+157	-

Copyright © 2019 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

11

2020年3月期通期の業績見通しです（F欄）。

売上高は、前年度に対し+282億円増収の2,935億円

売上総利益は、+55億円増益の581億円

販管費は、17億円増の286億円

営業利益は、+38億円増益の295億円、

当期純利益は、+22億円増益の193億円といたします。

下期については

売上高1,437億円、売上総利益287億円、

販管費143億円

営業利益144億円、当期純利益97億円といたします。

上期末受注残は1,502億円で対前年同期+157億円の増です。

内訳は、

業務ソリューションで+103億円、サービスソリューションで+54億円です。

受注残+157億円増の内、下期の売上に寄与するのは90億円程度です。

## II-3. 2020年3月期 連結業績見通し（対前回計画）

単位:億円	2020/3期 前回見通し			2020/3期 修正見通し			対見通し		
	上期 見通し	下期 見通し	年度 見通し	上期 実績	下期 見通し	年度 見通し	上期 差異	下期 差異	年度 差異
	A	B	C	D	E	F	D-A	E-B	F-C
売上高	1,420	1,440	2,860	1,498	1,437	2,935	+78	-3	+75
業務ソリューション	955	965	1,920	1,028	962	1,990	+73	-3	+70
サービスソリューション	465	475	940	470	475	945	+5	+0	+5
売上総利益	266	285	551	294	287	581	+28	+2	+30
<売上高総利益率>	<18.7%>	<19.8%>	<19.3%>	<19.6%>	<20.0%>	<19.8%>	<+0.9%>	<+0.2%>	<+0.5%>
販管費	142	137	279	143	143	286	+1	+6	+7
営業利益	124	148	272	151	144	295	+27	-4	+23
経常利益	125	150	275	151	144	295	+26	-6	+20
親会社株主に帰属する 当期純利益	80	100	180	96	97	193	+16	-3	+13
(参考)日本製鉄向け	(260)	(265)	(525)	(273)	(257)	(530)	(+13)	(-8)	(+5)

Copyright © 2019 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

12

2020年3月期通期の業績見通しの前回見通しとの対比です。

下期については

売上高 1,437 億円、

売上総利益 287 億円、売上高総利益率 20.0%とし

前回見通しとほぼ変わりはありません。

販管費については、前回見通しに対し+6 億円増の 143 億円といたしました。

この結果、営業利益は 144 億円といたしました。

## Ⅱ-4. 2020年3月期 下期見通し サービス・顧客業種別売上高

単位・億円	2019/3期		2020/3期		対前年差異		コメント
	下期実績 A	ウチ ITインフラ	下期見通し B	ウチ ITインフラ	B-A	ウチ ITインフラ	
業務ソリューション	787	157	803	153	+16	-4	
産業・流通・サービス	337	96	355	97	+17	+2	ネットサービス、旅行、小売りの増
金融	164	44	158	37	-6	-7	
公共公益他	286	17	290	18	+5	+2	
サービスソリューション	437		446		+9		
ITインフラ	174	<157>	184	<153>	+10	<-4>	マルチクラウド、DaaSの増
鉄鋼	262		262		0		高度IT対応を中心に高い水準が継続
子会社等	182		188		+5		
合計	1,406		1,437		+31		
(参考)日本製鉄向け	(263)		(257)		(-6)		

Copyright © 2019 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

13

下期の売上高見通しのサービス・顧客業種別売上高です。

売上高は1,437億円で+31億円の増収です。

業務ソリューションは+16億円で、

産業・流通サービスが、ネットサービス、旅行、小売りが堅調で+17億円、  
金融は-6億円です。

公共公益は+5億円です。

サービスソリューションは、+9億円です。

ITインフラはマルチクラウド、DaaSにより+10億円、  
鉄鋼は日本製鉄の高度IT対応を中心に、高い水準が続きます。

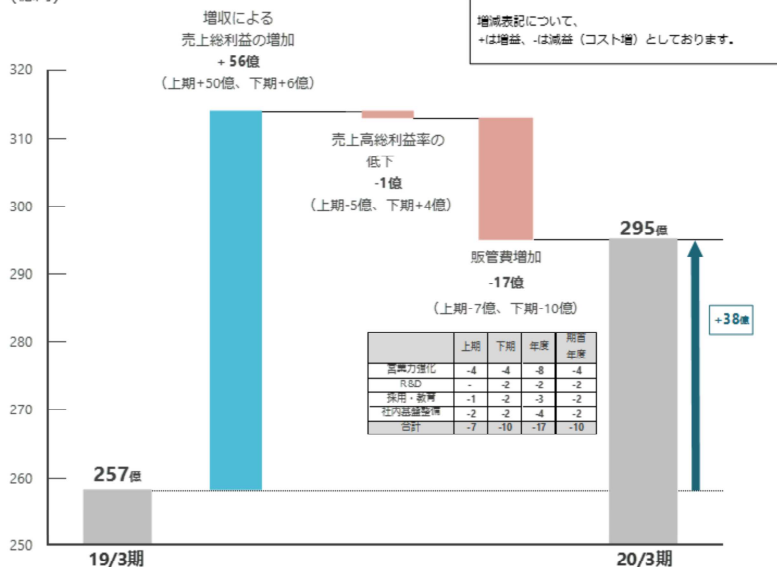
## Ⅱ-5. 2020年3月期 連結業績見通し サービス・顧客業種別売上高

単位:億円	2019/3期		2020/3期		対前年差異	
	実績 A	うち ITインフラ	見通し B	うち ITインフラ	B-A	うち ITインフラ
業務ソリューション	1,465	333	1,685	415	+220	+82
産業・流通・サービス	655	211	775	280	+120	+69
金融	307	80	315	90	+8	+10
公共公益他	503	43	595	45	+92	+2
サービスソリューション	847		885		+38	
ITインフラ	332	<333>	350	<415>	+18	<+82>
鉄鋼	516		535		+19	
子会社等	340		365		+25	
合計	2,653		2,935		+282	
(参考)日本製鉄向け	(510)		(530)		(+20)	

## Ⅱ-6. 2020年3月期 連結営業利益分析

対前年

(億円)



Copyright © 2019 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

15

2020年3月期の連結営業利益の対前年度分析をご説明いたします。

営業利益は、前年度257億円から+38億円増益の295億円です。

売上総利益は、

増収+282億円による売上総利益額の増が+56億円

売上高総利益率は、19.8%と同水準です。

この結果、売上総利益は+55億円です。

販管費は、+17億円の増です。内訳は、

営業力強化で+8億円、

研究開発費で+2億円、採用・教育で+3億円、社内基盤整備で+4億円  
です。

この結果、営業利益は対前年度+38億円の増益で295億円です。

## Ⅱ-7. 配当方針

当社は将来にわたり競争力を維持強化し、企業価値を高めていくことが重要と考えております。利益配分につきましては、株主の皆様に対する適正かつ安定的な配当及び事業成長に備えた内部留保を確保することを基本としております。

配当につきましては、連結業績に応じた利益還元を重視し連結配当性向30%を目安といたします。

### 1 株当たり年間配当金の計画

<b>2020年3月期（当初）</b> <b>（通期）</b> <b>60円</b>	➡	<b>2020年3月期（今回）</b> <b>（通期）</b> <b>65円</b>
--	---	--

2Q末に1株当たり32.5円を配当致します。期末に1株当たり32.5円を配当する予定です。

**（参考）2019年3月期 55円**



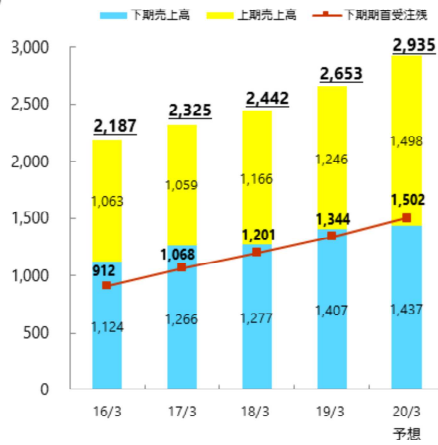
III

# トピックス

Copyright © 2019 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

### Ⅲ-1. 構造的事業成長の持続

(単位：億円)



- ・ アカウント戦略に基づく事業部間の営業連携推進
- ・ ITパートナー戦略に基づく顧客とのリレーション強化による長期案件の獲得
- ・ 持続的事業成長を支える直営リソースの拡充

クラウド売上トレンド

年度	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3 予想
上期売上高	55	62	72	77	90
下期売上高	65	78	83	88	95
売上高	120	140	155	165	185

※ 20/3期上期は実績、下期は見通し

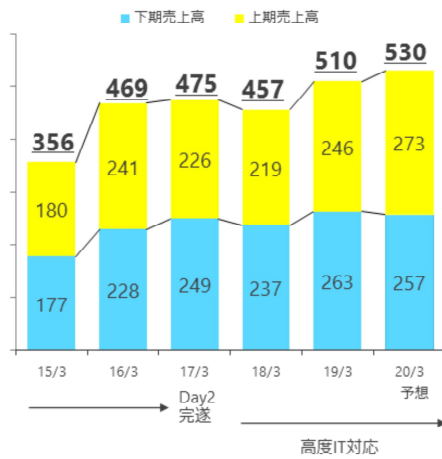
上期末従業員数 (人)

15/9	16/9	17/9	18/9	19/9
5,665	5,898	6,286	6,454	6,659

## Ⅲ-2. 日本製鉄対応①

### 1. 日本製鉄向け売上高の推移

(単位：億円)

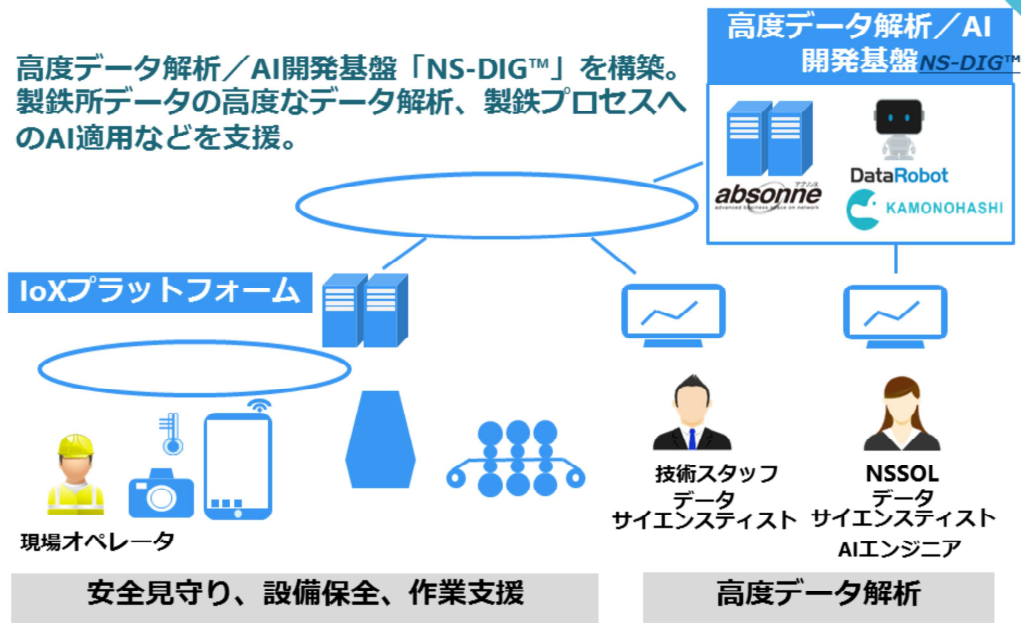


### 2. 商号変更及びグループ事業体制強化への対応

- ・日本製鉄への商号変更対応  
(2019/4/1)
- ・ステンレス鋼板事業3社統合Day1対応  
(2019/4/1)
- ・エヌアイ情報システムの業務及び社員のNSSOLグループへの移管  
(2020年4月予定)
- ・日本製鉄と日鉄日新製鋼合併対応  
(2020年4月予定)

### Ⅲ-2. 日本製鉄対応②：鉄鋼製造現場のデジタル革新（DX）

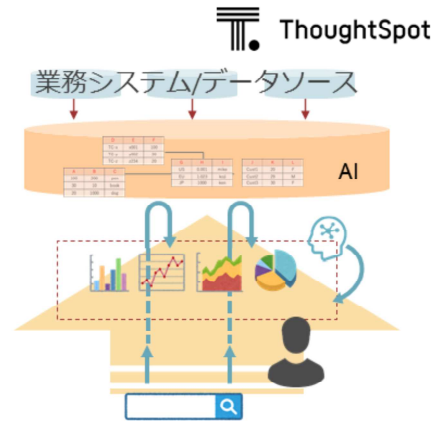
高度データ解析/AI開発基盤「NS-DIG™」を構築。  
製鉄所データの高度なデータ解析、製鉄プロセスへのAI適用などを支援。



### Ⅲ-3. デジタルイノベーションの展開(NSSOL4.0)

#### ◆ ThoughtSpot

ビジネス現場でのAI・データ活用を実現するプラットフォーム。  
従来の参照型BIツールでは困難であった、業務ユーザの探索的なデータ分析を可能とした。さらにAIが変化点を自動検知して、インサイト（“気づき”）をユーザに通知する機能も備え、多面的な観点からの経営の意思決定をサポートする。  
当社は国内初の販売代理店として導入支援・構築サービスを開始。



### Ⅲ-4. ESGへの取り組み

**IoTソリューション「安全見守り」のラインナップを拡充。安全な作業現場をスピーディに実現**



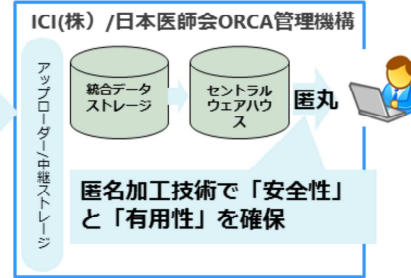
屋外位置・バイタル等作業者安全見守り

**匿名加工エンジン「匿丸」を実装した大規模医療情報基盤構築を支援し、医療情報の利活用に貢献**



医療情報

研究機関や民間企業へ  
第三者提供



ICI (株) : Integrated Clinical Care Informatics, Inc.  
※提供先を日本医師会ORCA管理機構株式会社からICI株式会社に変更

**ESG投資のための株価指数  
FTSE 4 Good Index Series  
FTSE Blossom Japan Index  
の構成銘柄に採用**



## 主要ニュース・プレスリリース①

日付	タイトル
2019年4月16日	NSSOL、研究所内にDataOpsを支援する組織を設置 ～「データ活用における技術」をお客様へ提供する“Data Leverage Center”～
2019年4月19日	NSSOL、国内データ連携の本格化を目指す実証実験に参加 ～国際標準NGSIによる接続実証にてIoTプラットフォームが接続成功～
2019年4月19日	NSSOL、Mnubo社とパートナーシップ契約を締結 ～AI活用したIoT予防保全ソリューションを販売開始～
2019年5月8日	日鉄ソリューションズ、Oracle Cloudデータセンター東京リージョンと 「absonne」（アブソンヌ）を接続したマルチクラウドサービスを提供開始 ～データベースをはじめとした基幹システムのクラウド移行と運用を強力に支援～
2019年6月5日	NSSOL、ThoughtSpot、ビジネス現場でのAI・データ活用を実現する分析プラットフォームの提供で協業 ～ThoughtSpotが国内展開を開始、NSSOLが国内初の販売代理店としてPoCパッケージなどのサービスを共同で提供～
2019年6月19日	NSSOL、東南アジアのテックベンチャー探索を目指し海外VCと提携 ～インドネシアのベンチャーキャピタルAlpha JWCの運営ファンドに出資～
2019年6月27日	ESG投資のための株価指数「FTSE4Good Index Series」、 「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に採用

## 主要ニュース・プレスリリース②

日付	タイトル
2019年7月10日	NSSOL、現場安全管理のIoTソリューション「安全見守りくん」のラインナップを拡充
2019年7月18日	小学校向けプログラミング教材を無料公開 ～新学習指導要領に準拠、Webサイトからすぐに使える教材セット～
2019年8月21日	JISA「教員の民間企業研修」にてプログラミング体験授業を実施 横浜市教育委員会より教員10名を受入れ、プログラミング教育コンテンツ「K3Tunnel」を紹介
2019年8月30日	「Oracle Excellence Awards 2019」受賞
2019年10月3日	Microsoft Azureへの移行効果を可視化するアセスメントサービスを提供開始
2019年10月11日	令和元年台風第15号の被災地に対する支援について





<https://www.nssol.nipponsteel.com/>

NS Solutions、NSSOL、NSロゴは、日鉄ソリューションズ株式会社の商標又は登録商標です。  
その他、資料中に記載の会社名・製品名は、それぞれ各社の商標又は登録商標です。